

# 乙 貞

第115号 通巻20巻第6号  
2001年3月30日 発行

守山市立埋蔵文化財センター  
☎・FAX 077-585-4397

☎524-0212  
守山市服部町2250番地

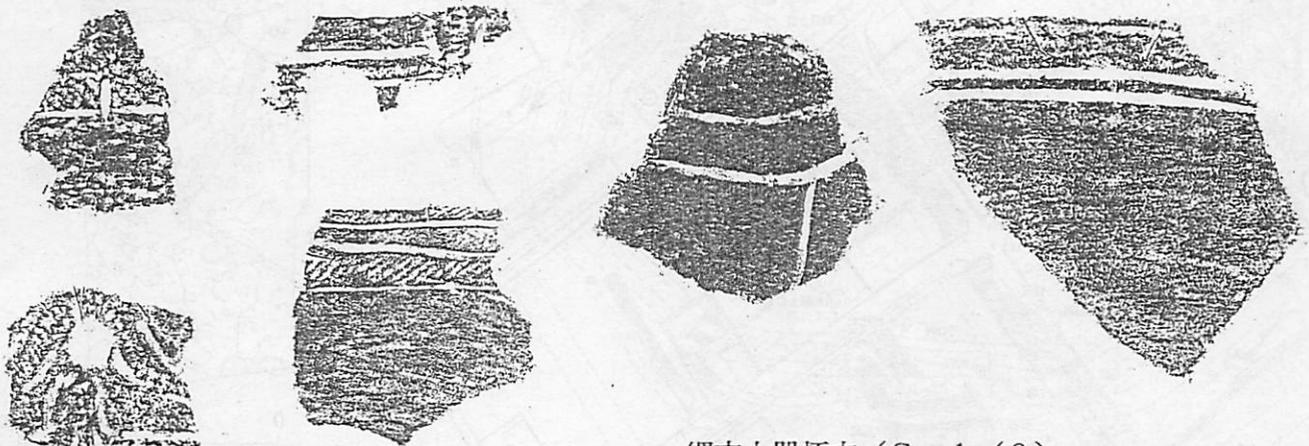
## ☆新たに縄文時代の遺跡を発見☆

### 1. 千代北遺跡1次調査(勝部町・千代町)

宅地造成工事に先立つ発掘調査も3月をもって終了しました。調査の結果、造成土下の旧水田耕作土直下から縄文時代後期後半の柱穴群や大小の土坑を検出し、多量の縄文土器や石器が出土しました。縄文土器は煮炊きを使う深鉢や土瓶に形が似た注口土器などがあります。石器はサヌカイト製の鎌や石錘(キリ)、石匙・刃器(ナイフ)をはじめ、ドングリなどをすり潰す石皿と磨石、木を伐採する磨製石斧、石錘(おもり)、祭りに使用したと考えられている石棒などがあります。特にサヌカイト製の石器は鎌90点以上をはじめ、剥片やチップも多量に見つかっていることから、集落内でサヌカイトを材料にした石器作りが行われていたことが考えられます。サヌカイトは縄文時代から弥生時代を通じて鎌やナイフなどの石器に利用された石で、産地では奈良県と大阪府にまたがる二上山や岐阜県の下呂、香川県の金山などがあります。このうち、二上山が千代北遺跡から一番近いことから、千代北遺跡から出土する石器の主要な産地であった可能性が考えられます。おそらく、何らかの方法で石材を手に入れ、集落内で石器に加工していたのでしょう。

千代北遺跡は開発に伴い新しく発見された遺跡です。今回の調査だけでは集落の全容は明確にできませんが、出土した多量の遺物を調べることで3,000年以上前に守山に住んだ縄文人の生活に触れることは可能です。埋蔵文化財センターでは、ゴールデンウィーク頃に千代北遺跡で出土した遺物の一部を速報的に展示する予定です。春の一日、大昔の人々の生活に触れてみませんか。

(小島)



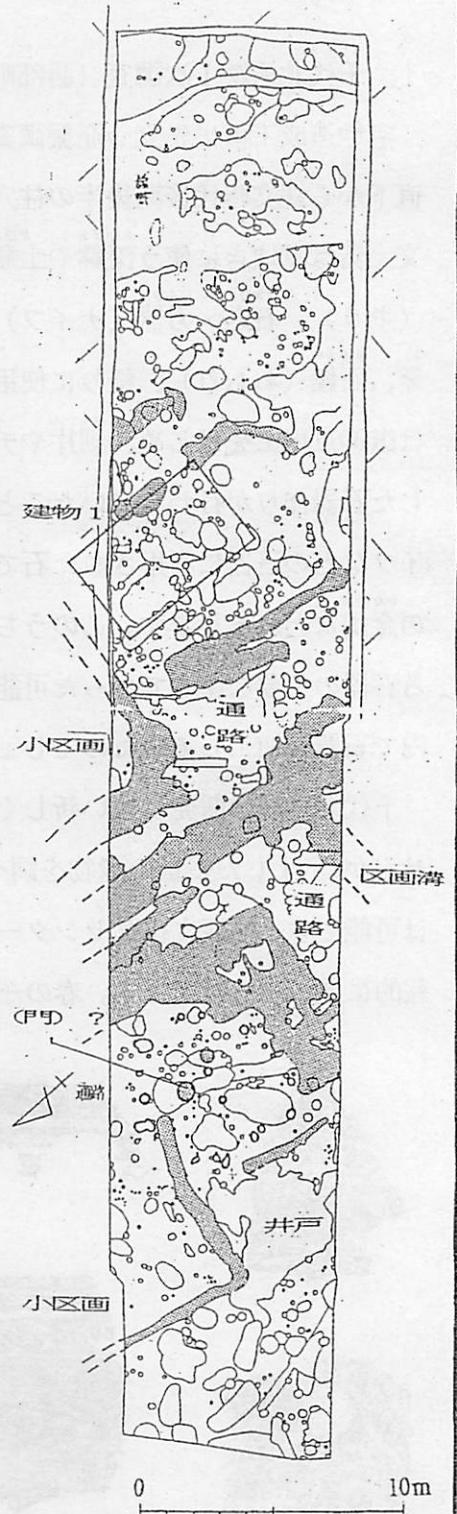
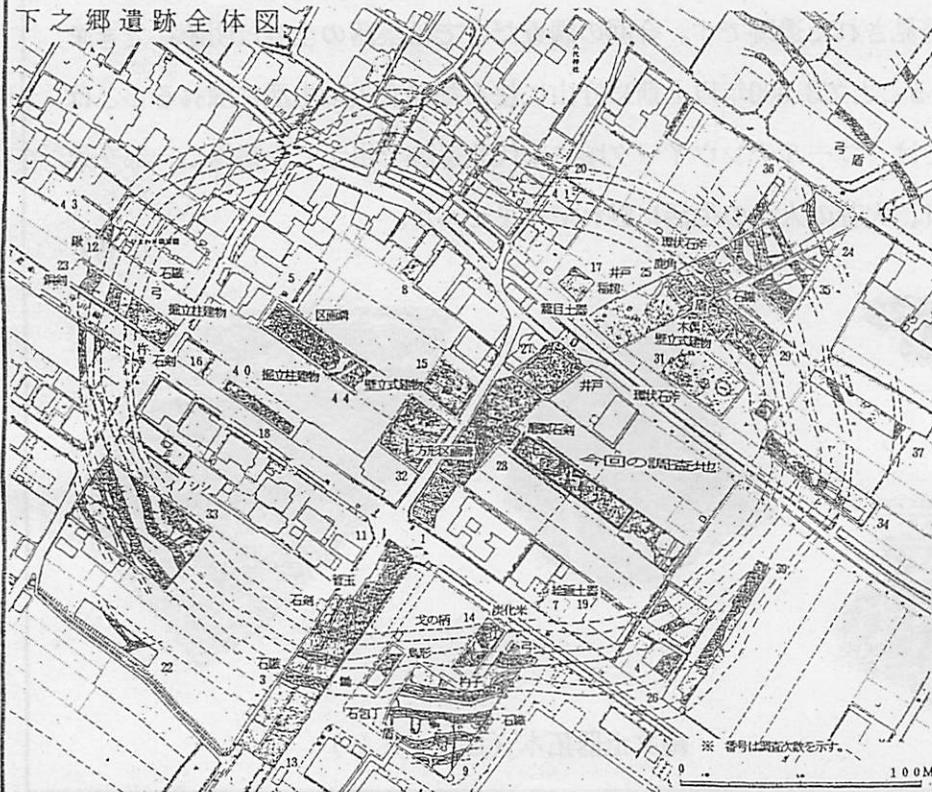
縄文土器拓本 (S=1/2)

## 2. 下之郷遺跡45次調査（下之郷町）

共同住宅の建設に先立ち、環濠集落内側の確認調査を今年1月から進めてきました。調査では、地表からどのくらいの深さで昔の生活跡がでてくるのか。どんな生活跡が残っているのかを表土を除いて確認しました。その結果、田んぼの面より約30cm下のところで弥生時代中期の柱跡や溝、井戸跡などが埋もれていることがわかりました。検出された遺構を測量し、平面図にしたものが右図です。調査地の中央には南北方向に延びる溝と折れ曲がって東西方向に延びる溝があり、集落内部の通路や建物を区画していた可能性があります。通路の一部には2つの柱穴があり、門と思われる場所が確認されました。そして、調査区の西側では直径約4mの丸い穴の跡があったため、ボーリング棒で深さと堆積している土を調べたところ2m近く掘られた井戸ということがわかりました。また、調査区の中央近くでは南北方向に棟をそろえて建てられた1間×3間の掘立柱建物が確認されました。今回の調査では、建物跡や井戸跡などたくさんの発見がありましたが、大切なのは南北、東西の軸で集落内を区画した可能性がうかがえることです。これまで、下之郷遺跡では環濠集落の中央に南北方向に延びる溝が発見され、西側に方形区画がつくられていたと推定していますが、今回の調査によって南北溝の東側にも方位に合わせた区画がつくられている可能性がでてきたといえます。

（川畑）

下之郷遺跡全体図

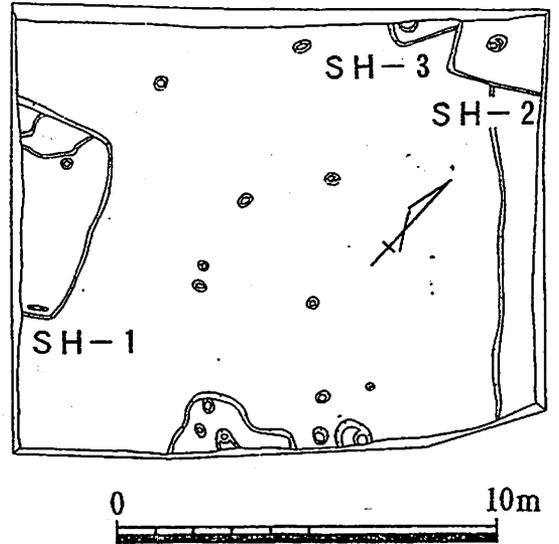


下之郷遺跡45次調査遺構全体図

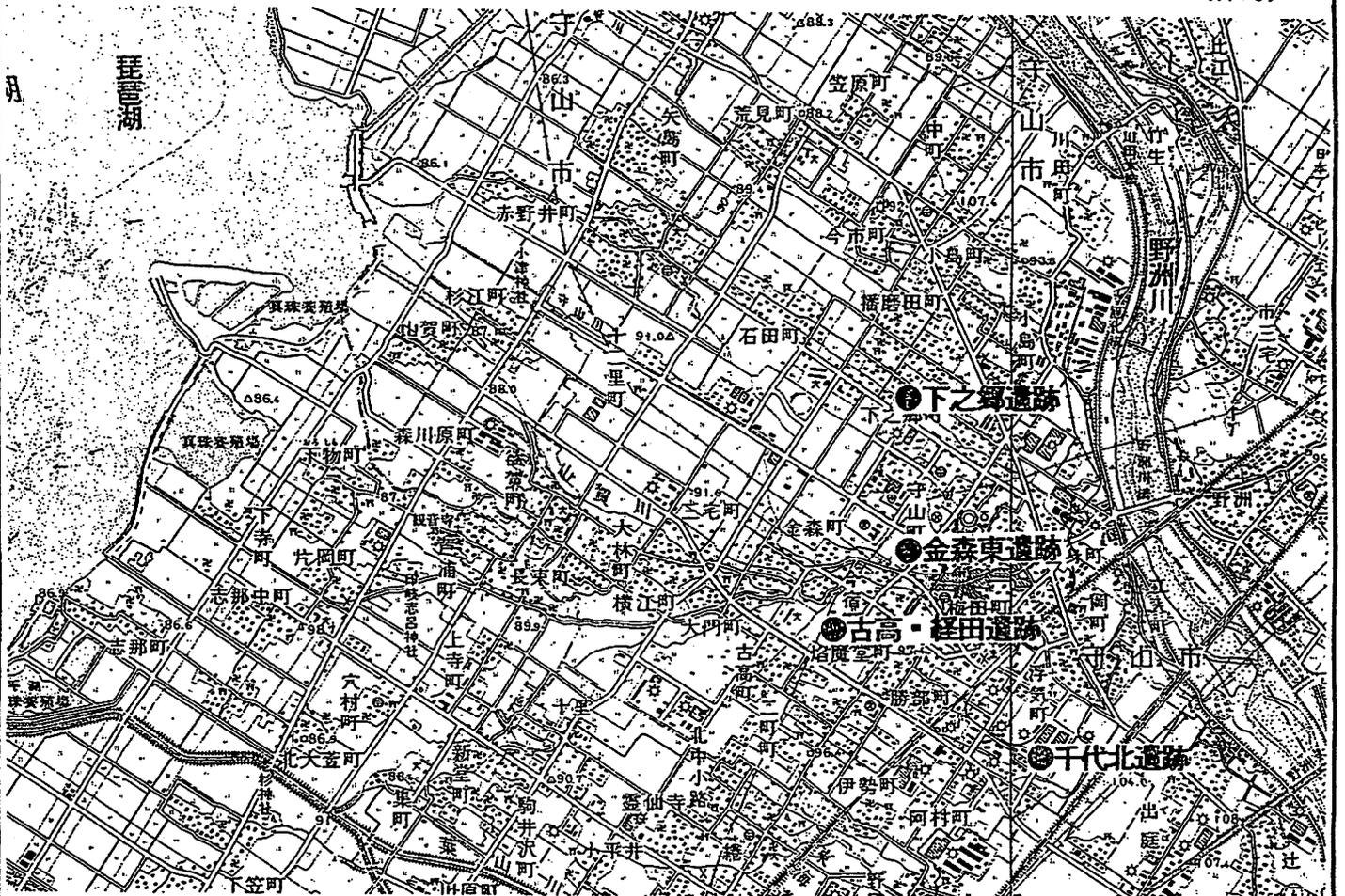
## 2. 金森東遺跡29次調査（守山三丁目町）

守山高校東側の区画整理地内で、個人住宅建築に先立ち発掘調査を実施しました。その結果、3棟の竪穴住居と柱穴・土坑などを検出しました。竪穴住居は方形プランで、いずれも部分的にしか検出できませんでした。SH-1は一辺5m、残存壁高は20cmを測ります。北隅からは主柱穴が1個検出されています。出土土器から古墳時代初頭（庄内併行期）と推定されます。SH-2はSH-3を切ってつくられていて、一辺2.5m以上の竪穴住居と考えられます。壁高は5cmほどしかなく、かなり削平されていると考えられます。床面上で主柱穴が1つ検出されていますが、この中から古墳時代後期の土器片が出土しています。SH-3は一辺3m以上の竪穴住居で、調査区西側に向かって広がるものとみられます。床面より古墳時代前期末の高杯が出土しています。これら3棟の竪穴住居は古墳時代初頭から後期にかけて営まれたもので、金森東遺跡のこれまでの調査成果と一致するものです。柱穴からはほとんど遺物が出土しなかったほか、不定型の土坑は近世の攪乱とみられます。

（伴野）



金森東遺跡遺構全体図



発掘調査位置図

### 3. 古高・<sup>よるとか</sup>経田遺跡の調査（今宿町）

区画整理工事に先立ち、今宿町地先において12月から発掘調査を実施しています。これまでのところ、弥生時代末～古墳時代前期（詳細な時期は検討中）にかけての方形周溝墓や古墳時代の溝、平安時代の掘立柱建物などの遺構を検出しています。4月以降も調査を継続する予定です。

（藤原）

#### 平成12年度発掘調査一覧

番号	遺跡名	調査地	調査期間	調査面積/開発面積	調査原因	担当	備考	乙貞掲載号
1	伊勢遺跡（64次）	伊勢町56、59-1番地	6/26～7/6	400㎡	重要遺跡確認調査	伴野	平面調査	113
2	伊勢遺跡（65次）	伊勢町646、647番地	8/22～8/30	250/730.03㎡	共同住宅	伴野		
3	伊勢遺跡（66次）	阿村町142-1番地	9/11～9/29	400㎡	重要遺跡確認調査	伴野	平面調査	113
4	伊勢遺跡（67次）	伊勢町171-1番地	10/30～12/9	400㎡	重要遺跡確認調査	伴野	平面調査	114
5	伊勢遺跡（68次）	伊勢町284番地	11/21～12/4	500㎡	重要遺跡確認調査	伴野	平面調査	
6	伊勢遺跡（69次）	伊勢町75番地	1/15～1/31	200㎡	重要遺跡確認調査	伴野	平面調査	
7	伊勢遺跡（70次）	伊勢町字南代607番地	2/2～2/15	150㎡	個人住宅	伴野		
8	金森東遺跡（22次）	守山三丁目7街区4-1	5/10～5/19	127/165㎡	個人住宅	伴野		111
9	金森東遺跡（23次）	守山三丁目字小瀬ヶ町480-4番地	5/9～5/12	90/176.46㎡	個人住宅	小島		111
10	金森東遺跡（24次）	守山三丁目字小瀬ヶ町480、482	5/15～6/16	600/760㎡	宅地造成	小島		111
11	金森東遺跡（25次）	守山三丁目字小瀬ヶ町480番地他	6/1～6/16	318/300㎡	個人住宅	小島		111
12	金森東遺跡（26次）	守山三丁目7街区4-1	6/13～6/15	127/165㎡	個人住宅	伴野		111
13	金森東遺跡（27次）	守山三丁目4街区10、11-3	7/17～7/20	150/244㎡	個人住宅	伴野		
14	金森東遺跡（28次）	守山三丁目字大將軍657番地	12/19～12/20	76/231㎡	個人住宅	伴野		
15	金森東遺跡（29次）	守山三丁目字大將軍450番地他	3/8～3/12	150/241㎡	個人住宅	伴野		115
16	下之郷遺跡（40次）	下之郷町字井上635-1番地	5/8～6/8	250㎡	重要遺跡確認調査	川畑	平面調査	111
17	下之郷遺跡（41次）	下之郷町幸徳庵田240番地	5/16	10㎡	個人住宅	川畑		
18	下之郷遺跡（42次）	下之郷町字上門田539-1番地	6/12～7/31	3,986㎡	宅地造成	川畑		112
19	下之郷遺跡（43次）	下之郷町字橋本615-3、2番地	7/12～7/21	60㎡	重要遺跡確認調査	川畑	平面調査	
20	下之郷遺跡（44次）	下之郷町字井上1202-1番地	10/18～12/28	600㎡	重要遺跡確認調査	川畑	平面調査	114
21	下之郷遺跡（45次）	下之郷町北黒田676-2、5番地	1/5～3/9	580㎡	共同住宅	川畑	平面調査	115
22	千代北遺跡（1次）	勝部町字北千代799番地他	12/1～3/23	2,000/82,154.7㎡	宅地造成	小島		115
23	塚之越遺跡（15次）	古高町字水押213 他	5/8～11/21	2,900/9,941㎡	宅地造成	大岡		111・112
24	二ノ畦・横枕遺跡	下之郷町字八代16・18番地	12/11	70/371㎡	個人住宅	伴野		
25	浮気南遺跡	浮気町字駒井90・91の一部	8/7～8/17	147/1087.31㎡	宅地造成	小島		112
26	二町鏡遺跡（11次）	二町町字堂ノ内218-1番地	5/8～6/16	380/1,645.7㎡	宅地造成	藤原		111
27	二町鏡遺跡（12次）	二町町字堂ノ内215-1番地他	5/22～5/24	106/910㎡	宅地造成	畑本		
28	古高・経田遺跡	今宿町字五丁腰369番地他	11/24～3/23	2,400/82,154㎡	区画整理	藤原		114・115
29	吉身西遺跡（88次）	守山六丁目字仁王ヶ町146-1 他	9/12	101/2,086㎡	共同住宅	畑本		
30	吉身西遺跡（89次）	守山四丁目字上岩賀417番地他	10/17～11/13	300/4,935㎡	宅地造成	藤原		
31	吉身西遺跡（90次）	守山四丁目字コモ田558-1番地	1/29～2/6	150/1,436㎡	共同住宅	大岡		

なお、上記以外にも住宅建築や擁壁工事、下水道工事などに伴う立会調査や遺跡の有無を確認する試掘調査を170件余り行っています。